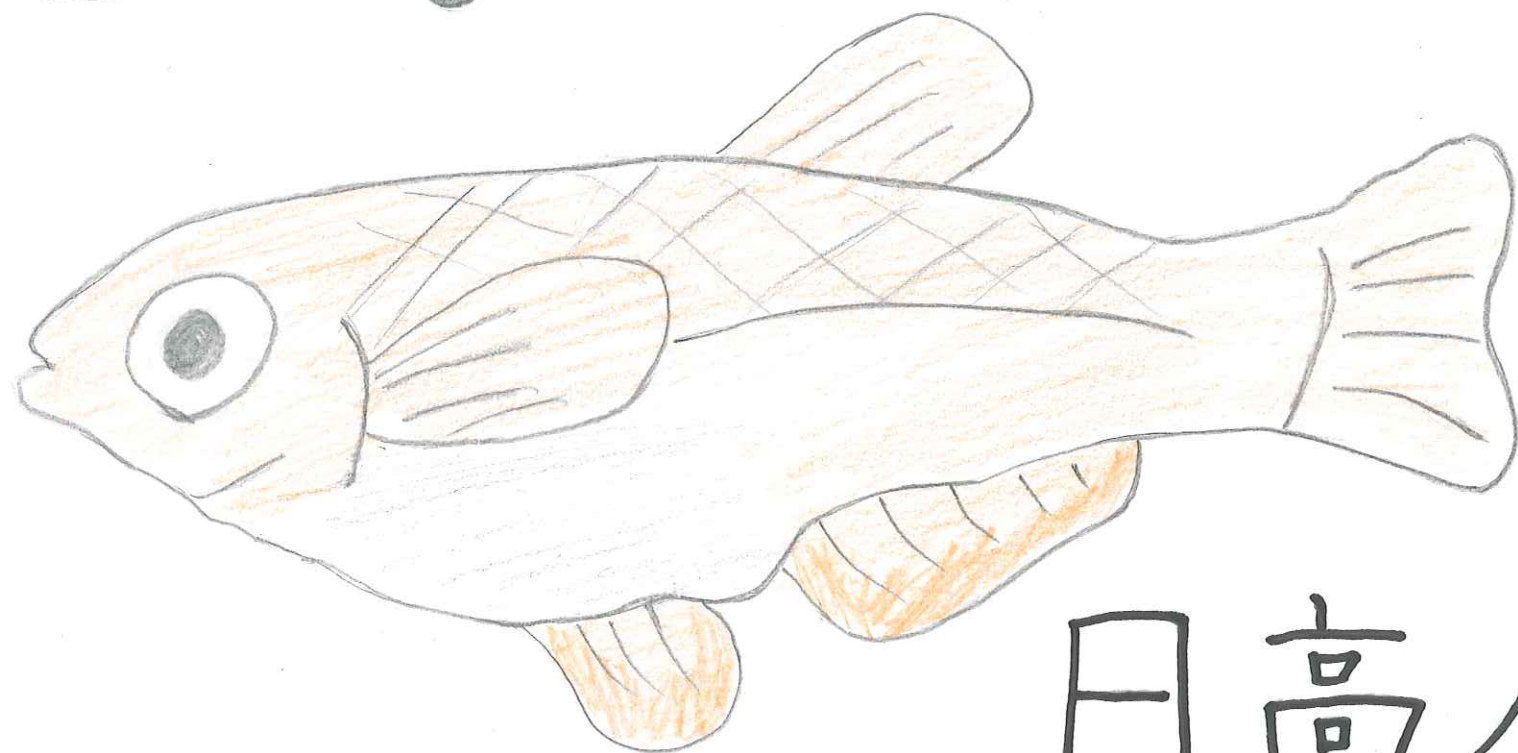


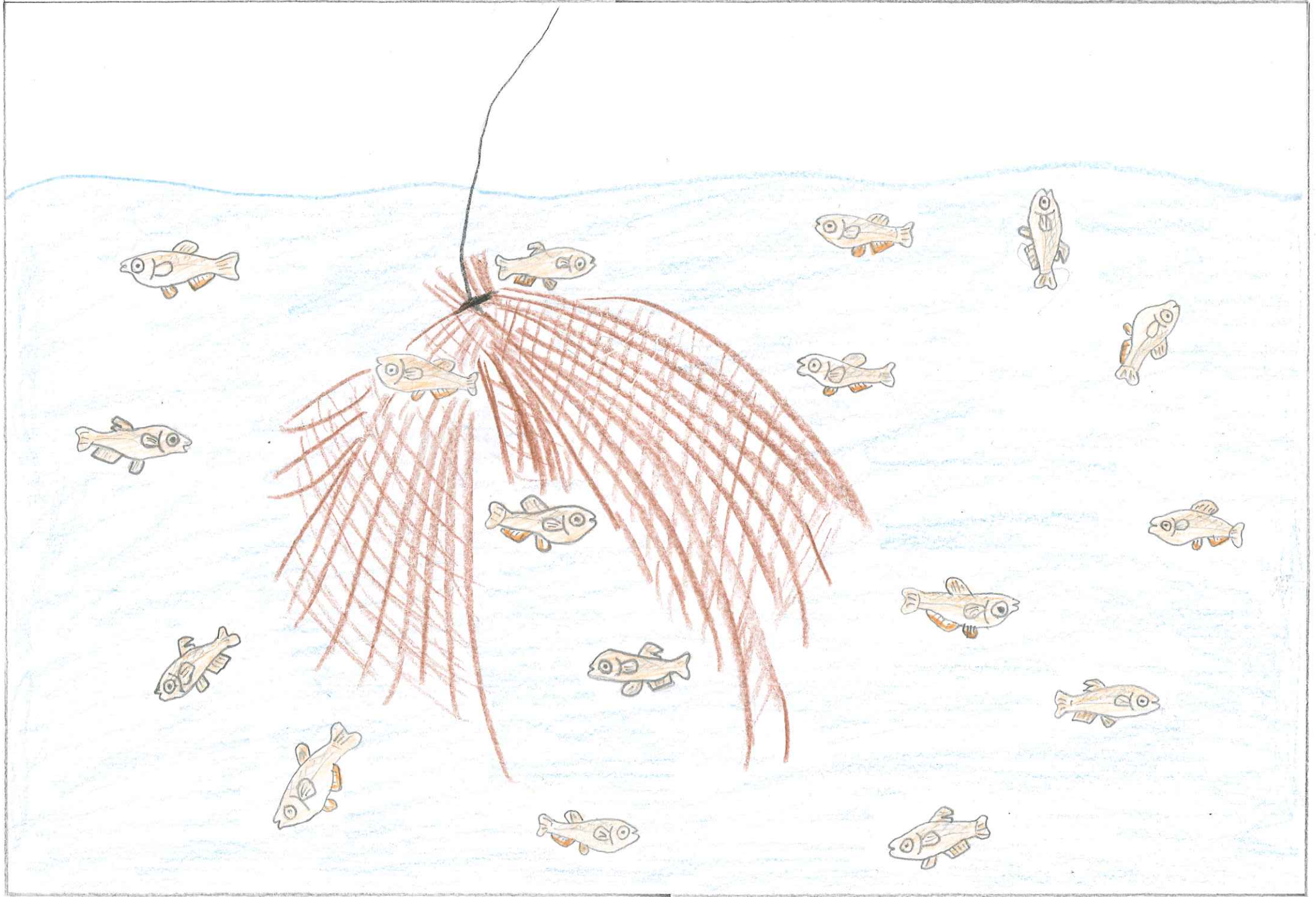
メダカのとんじょう



日高小学校
3年宇高 萌子

はじめに

わたしのおじいちゃんはずっとたくさんのメダカを育てています。いろいろな人にメダカをあげています。わたしもかわいいメダカが大好きなのでおじいちゃんのようにお友だちにあげたいと思いました。もっとメダカのことを知りたいと思いました。5月ごろになるとメダカがたまごをうみはじめると聞いたのでたまごからメダカを育てたいと思いました。おじいちゃんから1匹1匹ヒキメス10匹とたまごをうみつけるためのチューロをもらいました。メダカがどのようにしてたまごをうんで、どのようにして子メダカがたん生ずるのかかんさつしてみることにしました。



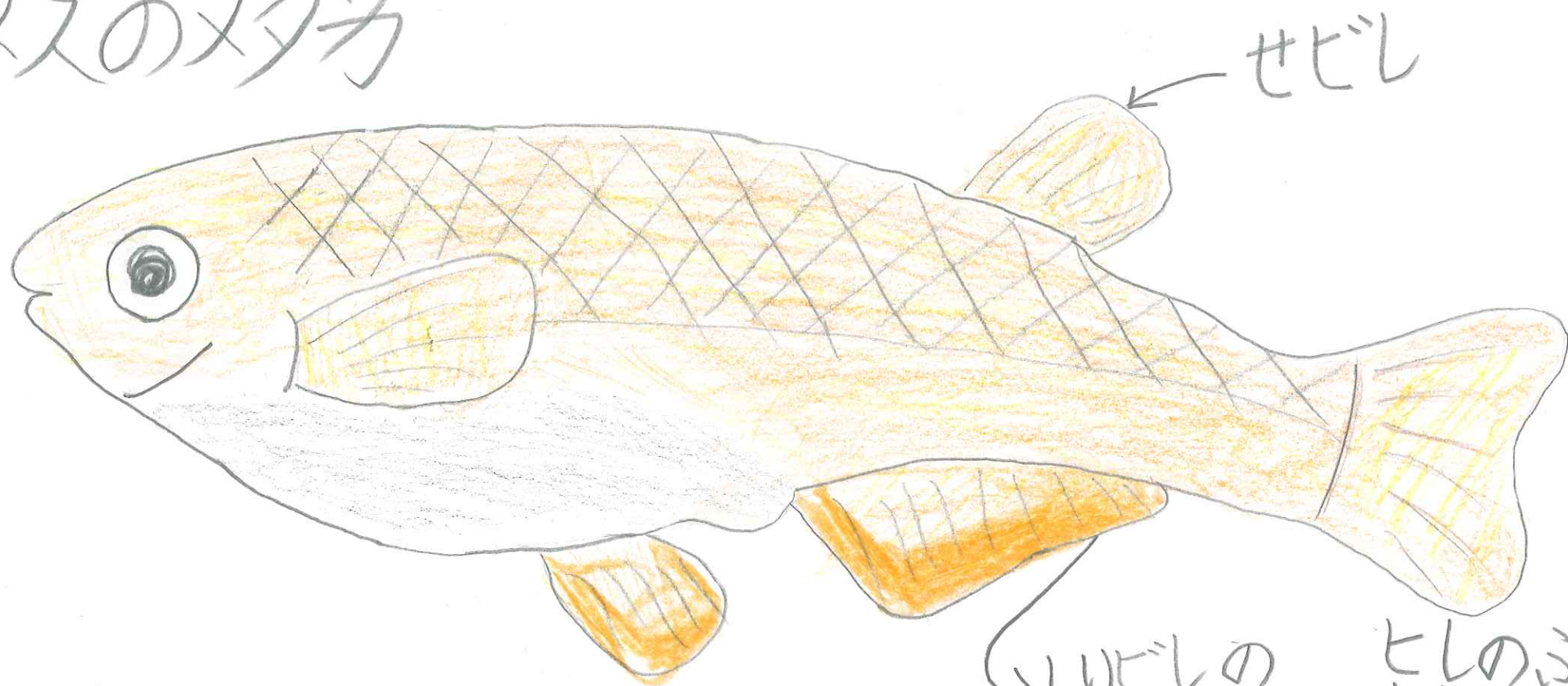
元気に泳ぐ17ひきのメダカたち

オスのメダカ



メスにくらべて糸田い体形をしています。せびしとしりびし
は大きく四角形をしています。ししのふちは、キザキザ
していてせびしに七切れこみがあるのがとくちょうです。

メスのメダカ



しりびしの
うしろが短い。
としのふちが
きれいなオレンジ
色

オスにくらべておなかが大きく、全体てきに
ふっくらとした体形をしています。せびしとしりびしは、
オスより小さくて丸みがあり切れこみがありません。

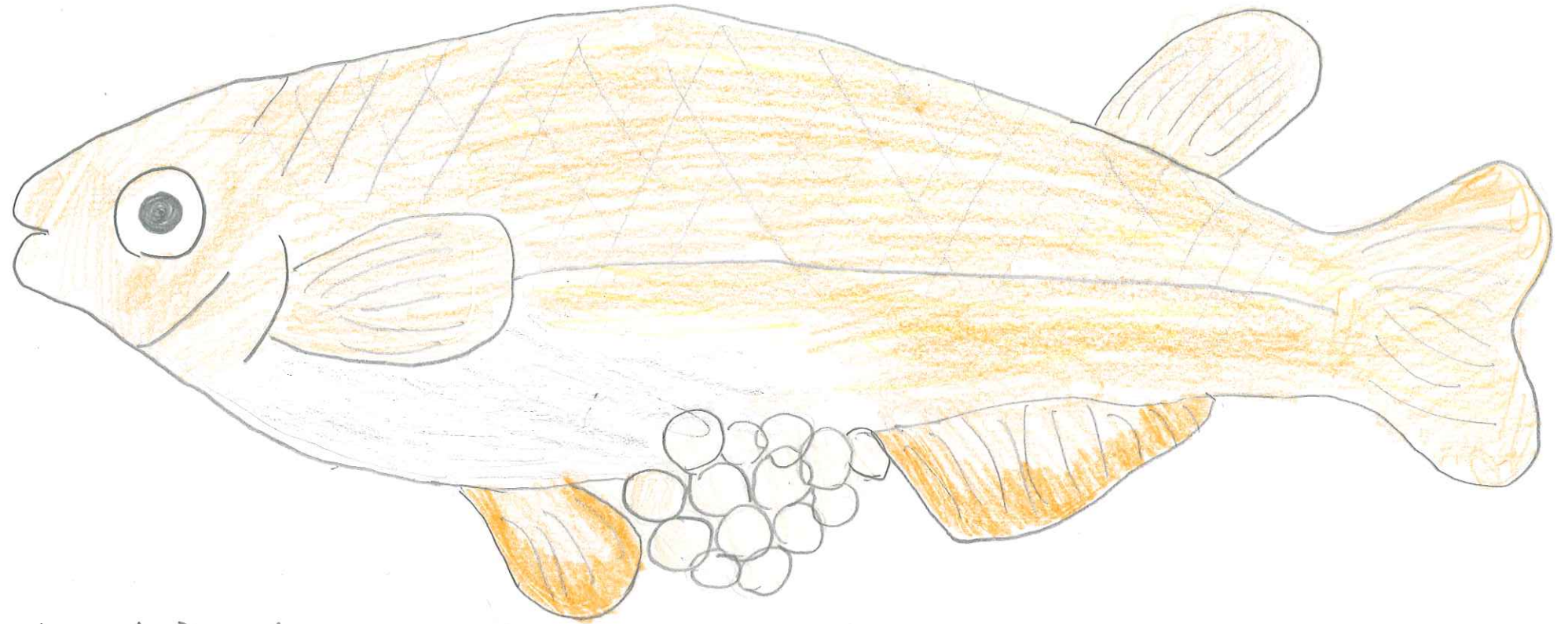
7月20日(火曜日)



水がにごってしまいました。

メダカがエサを食べているすがたがとてもかわいらしかったので、ついやりすぎてしまって水がにごってしまいました。きれいな水にかえてあげました。おじいちゃんが「のこったエサがしすんでそこによれとしてたまるから水がわるくなるんだよ。1、2分で食べきれりょうをやるようにするんだよ。」と教えてくれました。

7月20日(火曜日)



おなかにたまごをつけているメスのメダカ
朝みしてみると、メスのメダカのおなかにたくさんのたまごを
つけていました。はじめのみたのでとてもうれしくなりました。
こうしてたまごをうんでどんどん子そんをふやしていきま
す。メスのメダカがとても重たくて大へんそうに見えました。

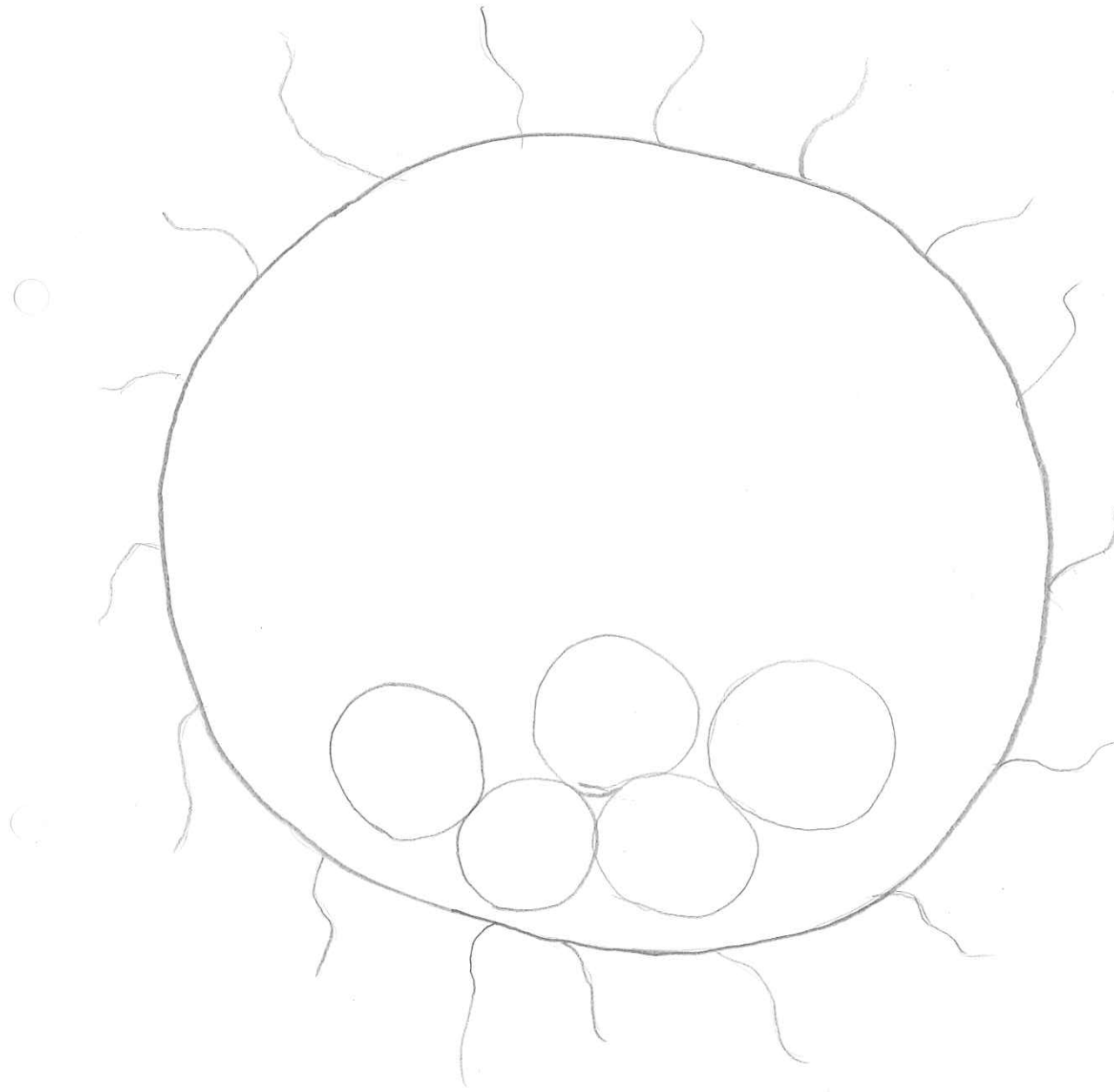
たまごの数しらべ (7月19日~28日までの10日間)

たまごが 生まれた日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日
たまごの数	64こ	105こ	86こ	51こ	9こ
子メダカが かえった日					7月29日
子メダカの数					1ひき
たまごがかえ るまでの日数					6日

たまごが 生まれた日	7月24日	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日
たまごの数	8こ	112こ	53こ	153こ	174こ
子メダカが かえった日		7月31日	8月1日	8月1日	8月2日
子メダカの数		8ひき	5ひき	17ひき	3ひき
たまごがかえ るまでの日数		6日	6日	5日	5日

10日間分のたまごをかんさつしました。まずーとびにたくさん
たまごをうむことにびっくりしました。19日から22日のたまごに
水カビがうつしたり10日い上たってもたまごがかえる様子になかた
ので24日からは少し大きめのようきにたまごを入れることにし
ました。そのけっか19日から22日、24日のたまごは2週間い上たっても
たまごから子メダカがかえることはありませんでした。子メダカが
かえたのは大きいようきにしてからのたまごだけでした。おじ
いちゃんの言う通り、たくさんたまごの数にたいして小さいようきだ
とさんそが少ないのでたまごが育たなかつたのだと思いました。

7月21日(水曜日)



たまごをよく見てみるとまわりに毛
のようなものがついていました。中
にはあわのようなものがいくつか
あるのがわかりました。生まれたた
まごは1mmぐらいの大きさですきとあ
っていました。これからどのようなへんか
があるのかし、かりかんさつをしよう
と思います。子メダカのたん生がど
ても楽しみです。

7月22日(木曜日)



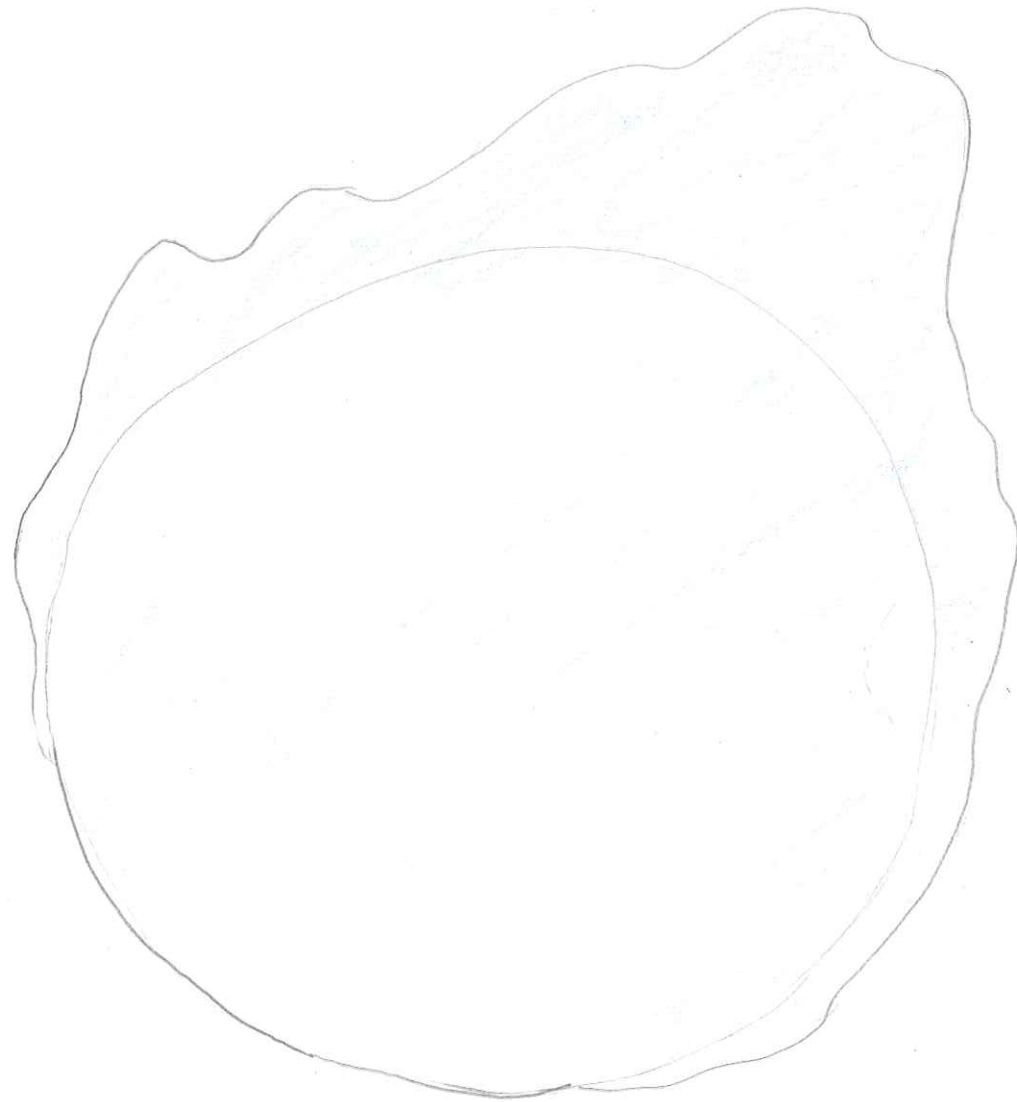
19日に生まれたたまごを見てみると、
ぶどうのようにつらなっていたた
まごの1つ1つの中に小さな黒い
点のようなものがみえました。子メダ
カが目だと思いました。でもたま
ごの大きさは1mmぐらいととても小
さいのでそれ以上はわたしの目で
は見えませんでした。たまごの中で体が
どのようなになっているのか知りたいと思っ
ました。

7月24日(土曜日)

朝おきてみると、メダカが1匹死んでいてお昼すぎにも
1匹死んでしまいました。とてもかなしくなりました。

この日のたまごは8こしかうまれていませんでした。おじいちゃんが
メダカが体ちょうをくすしているんだね。だからたまごをうまないん
だよ。」と言いました。その日に水かえをして、おじいちゃんがメダカ
をくれました。水そうの中で死んでしまったメダカをいつまで
もおいておくと、ミスカビなどがついてほかのメダカも体ちょ
うをくすすのですぐにとりあげてなごませくれたメダカにありが
とうと思いながら土の深いところにうめてあげました。生きものをか
うのはとてもむずかしいことだと思いました。

7月27日(火曜日)



いくつかのたまごに白いわたのような
ものがついていました。おじいちゃんに
聞いてみると
うまく育てずにカビてしまったんだね。
きっと水温や水しつ、さんそなどのじょ
うけんがわるいんだね。水カビのつ
いているたまごはすぐにのけてあげ
ようね。」と言いました。かたんんに子メ
ダカがかえらると思っていたのでとてもさ
んねんでした。

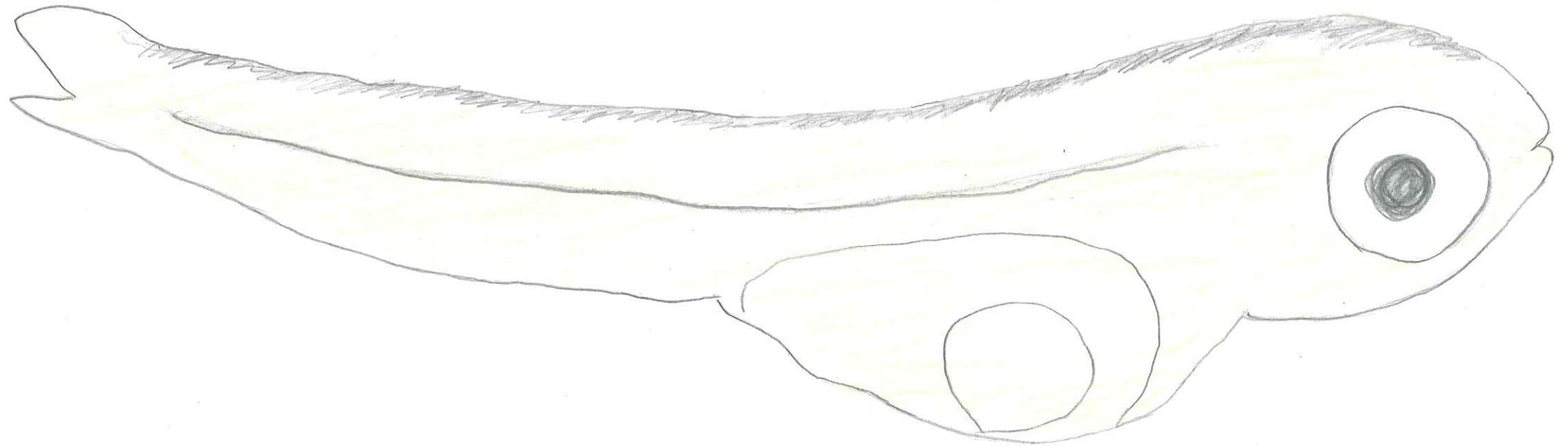
7月28日(水曜日)



ようきの大きさをかえて
みました。

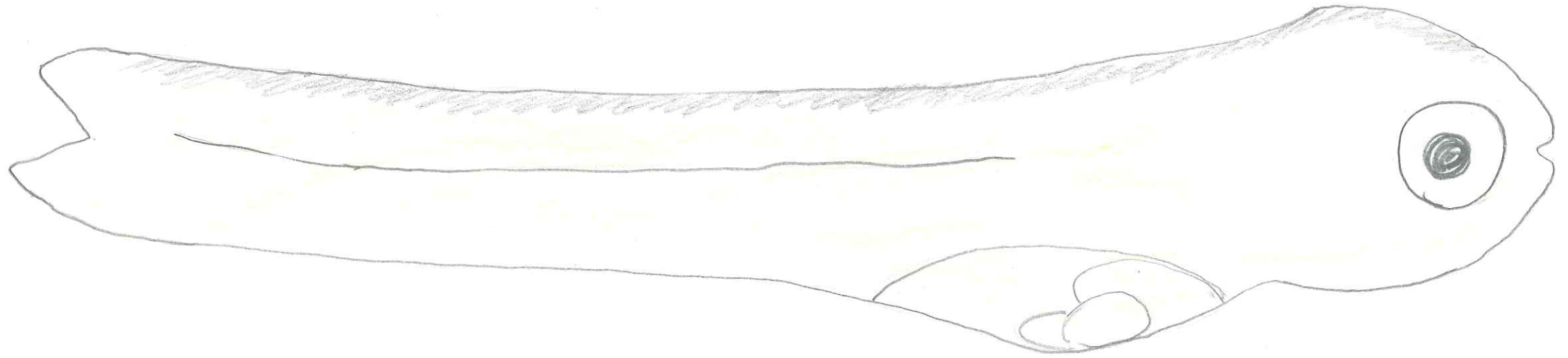
19日、20日に生まれたたまごに水カビ
がっているのでようきが小さくてさ
んえが足りないのかと思います。ペットボ
トルにいらしていたのをやめて24日から
は少し大きめのようきにたまごをいれ
ることにしました。子メダカのたん生
が楽しみで毎日何度もようきをの
ぞきこんでいます。とてもわくわく
しています。

7月29日(木曜日)



かんさつしていると23日にうんだたまごから子メダカがかえって
いました。生まれたての子メダカは3mmほどの大きさでした。まだ上
手に泳ぐことができないようです。おなかをふくらとしていきます。おじ
いちゃんがおなかにのこっているえいようをつかって3日間ぐらい
は水のそこでくらしながらせし長ることを教えてくれました。

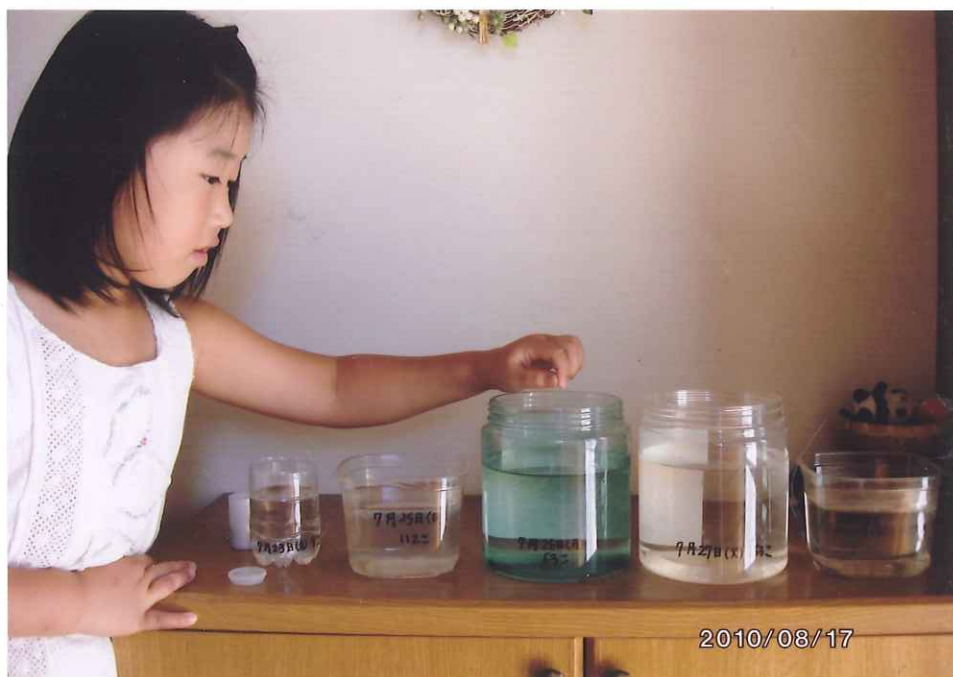
8月3日(火曜日)



生まれて5日たった子メダカ

たまごからかえたばかりの子メダカのおなかはふくらみが
ありましたが4、5日たつとこのふくらみがだんだんと
小さくなってきました。おなかのふくらみがなくなると子メダ
カはエサをとりはじめることをおじいちゃんが教えてくれまし
た。

8月17日(火曜日)



子メタカは元気に泳いでいます。

子メタカは日に日に大きくなっていきます。生まれたばかりのころはうまく泳げてなかったのに、今ではメタカらしい泳ぎをしています。おじいちゃんが3か月ほどたつと大人になって早いものでは親になるメタカもいるんだよ。と教えてくれました。あまりのせい長する早さにとってもびっくりしました。毎日のエサやりが楽しみでしかたがありません。

8月18日(水曜日)



スイレンはちに親
メダカをうっしました。

また親メダカが死んでしまて今は
川ひきになってしまいましたおじいちゃん
がスイレンはちに親見メダカをうっして
くれました。わたしはメダカのことをわかって
いなくてたくさんのお親メダカが死んでしま
てとてもかわいそうでした。もっとメダカの
ことをべん強したいなと思います。顔の
上の方についた丸くて大きな目小さな口、むれ
でちょこちょこ水面近くで泳ぎ回るメダ
カが大すきです。



たまごのせい長

うまれたたまごは水温25℃前後で10日ほどで子メダカ
がたん生します。たん生するまでのときは水温によって長くな
たり短くなったりするので10日間から2週間ほどです。みるみ
るうちにせい長してやく1日半で目やのうができて、やく2日
で心ぞうが動きはじめます。5日もたてば目も黒く全体
てきに糸田長くなり1週間もたてばずいぶん魚らしい
形になってきます。黒い目は、うまれたときよりも大きくは
っきりと見えてきます。



ふ化

生まれたての子メダカは4~5mmほどしかありません。体もとう
めいで大人のメダカとべつの魚のようです。うろこやヒシもはたつ
ていないのでうまく泳ぐことはできません。ふくらとしたお
なかにはえいようがうまっていてふくらじょうのものがぶら下
がっています。そこからえいようをきゅうしゅうするのでしばらく
は何も食わずにせい長します。しいにおなかが小さくなり三
日ぐらいたつとあたえたエサを自分で食べはじめます。
でもそのときはまだ自由に泳ぐことができません。

子メタカの体

うまれてすぐのメタカは、せじしやしりじしがおじしとつながたようになっているうろこもありません。おなかにえいよう分をぶら下げてうまれてきてそれをきゅうしゅうしながら3日間ほどすごした後、ようやく自分でエサをさがしはじめます。エサはメタカ用のエサを糸田かくすりつぶしたもののや子メタカせん用のエサなどをあたえます。あたたかいときにうまれてきた子メタカたちはよく食べるので、1ヵ月ほどでうまれた時の倍ぐらいの大きさになります。このころになるとしもはたつしメタカらしく泳ぐようになります。

メタカをたくさんふやすためのポイント

おじいちゃんが7つのポイントを教えてくれました。

①きれいな水をたもつ……こまめに水かえやそうじをしてメタカが気持ちよくすごせるかんきょうをつくる。

②えいようをつけさせる……たまごもうむにはえいようがひつようなので親メタカにはこまめにしっかりとエサをあたえる。

③光がひつよう……メタカがうまくせい長していくためには光がひつようなのでうす暗い所ですくらすしていると

たまごをなかなかみません。

④ あたたかいかんきょう……春から夏にかけてあたたかい時

きにたまごをうむので水温がひくすぎないようにする。

きゅうに高温からてい温になると体ちょうをくすすので気をつける。

⑤ さんそを多くくんだ水……たまごがせい長するためには20℃

～25℃のあたたかい水温とさんそを多くくんだ水がひつようです。

⑥ 親と子メダカはべつにする……同じ水そうでかっていると親は間

ちがって食べてしまうのでたまごを見つけたらべつの水そうにうつす。

⑦ 子メダカのエサは糸田いものにする……生まれたばかりの子メダカは

とても小さいので子メダカのようなエサをあたえる。

おわりに

わたしはおじいちゃんからメダカをもらってたまごを育てようと一生けんめいせわをしました。かんたんにとまごから子メダカがたくさんかえると
思っていました。でも24ひきの子メダカしかうまれませんでした。そ
の間に親メダカが死んだりごんねんに思うばかりで
し、はいだらけにおわってしまいました。おじいちゃんからメダ
カをふやすポイントをたくさん教えてもらったので、これからは今年うま
れた子メダカを大きく育て、またたくさんの子メダカがたん生るように
来年もがんばってチャレンジしたいと思います。